

「知の地層」を生きだそう

受講者  
募集

CLASSROOM

2020.8 → 2021.2

奈良県立大学 実践型アートマネジメント人材育成プログラム

生きる技術は、あらゆる物事を多角的な視点から読解・表現・共有することの循環と重層から育まれる。

地域のコンテクストを緻密に読み解き、領域に捉われないアートプロジェクトを編みあげ、記録・アーカイブすることで未来へと繋ぐ。

それらのプロセスを通して、生彩な「知の地層」を生みだしていく。



## プログラム 1 読解編

## 地域の多層性を 読み解くレクチャー

芸術や社会学、地域研究などを専門とする研究者に加えて、国内外の芸術文化事業や異文化交流イベントの実践者をゲスト講師として迎えます。レクチャーを通して、古都奈良に潜む異文化混濁の歴史や、現代の複雑な社会状況について理解を深めつつ、多様な思想や表現を他者と共有する場づくりについても学びます。

### 講師

- 河野良文 | 大安寺貫主
- 小山田徹 | 美術家 / 京都市立芸術大学教授
- チェ・ジョンファ | アーティスト
- 中村政人 | アーティスト / 3331 Arts Chiyoda 統括ディレクター / 東京ピエンナーレ2020/2021 総合ディレクター / 東京藝術大学教授
- 西尾美也 | 美術家 / 奈良県立大学准教授 / CHISOU ディレクター
- 西山厚 | 仏教史・仏教美術史 / 半蔵門ミュージアム館長 / 帝塚山大学客員教授
- 松岡慧祐 | 社会学 / 奈良県立大学准教授
- 三浦雅之 | 農業者 / 株式会社「粟」代表取締役
- 陸奥賢 | 観光家 / コモンズデザイナー / 社会実験者
- ラナシンハ・ニルマラ | 観光社会学 / 奈良県立大学専任講師

奈良県立大学でのジェームズ・ムリウキによる国際セミナー、2017年 Photo by Chihiro Matsushita



## プログラム 2 表現編

## アートプロジェクトの 企画・制作・運営

多様な人々と協働したり、有形無形の地域資源を生かした活動を行うアーティストを招きます。アートプロジェクトを共に企画・制作・運営することで、アーティストが実際に行うフィールドリサーチや文献講読、インタビューなどの手法を修得します。また、美術館や芸術祭でのラーニングプログラムを参照しながら、アートと地域の人々をつなぐ方法について考え、具現化します。

### 講師プロフィール

- 会田大也 | ミュージアムエデュケーター / 山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課長  
1976年東京都生まれ、山口県在住。YCAM開館より11年間、教育普及担当としてメディアリテラシー教育や美術教育、地域プロジェクトのワークショップやプログラムを開発実施。近年はアート分野だけでなくビジネスやまちづくりの分野でも研修などの開発に携わっている。
- 乾聡一郎 | 奈良県立図書館 図書・公文書課課長  
1962年大阪府生まれ、京都府在住。1999年より奈良県教育委員会事務局生涯学習課で新県立図書館（現奈良県立図書館）の建設準備に携わる。開館後は展示やフォーラム、コンサートなど主催事業の企画運営や情報発信事業を担当してきた。2017年から現職。
- 井原縁 | 環境デザイン学・造園学 / 奈良県立大学教授  
1975年香川県生まれ、奈良県在住。造園学を専攻し、史跡・名勝など文化遺産を基盤とした風景づくりに関する調査研究と実践を重ねている。主な著書に「47都道府県・公園・庭園百科」(共著、丸善出版株式会社)、「みやこの近代」(共著、思文閣出版) など。
- 岡井崇之 | メディア論 / 奈良県立大学教授  
1974年京都府生まれ、大阪府在住。メディア研究をもとにメディア言説と社会実証 / 身体に関する諸問題の社会的研究を行う。近著に「基礎ゼミ メディアスタディーズ」(共編著、世界思想社)、「アーバンカルチャーズ——誘惑する都市文化、記憶する都市文化」(編著、見洋書房) など。
- 河野良文 | 大安寺貫主  
1951年福岡県生まれ、奈良県在住。15歳で高野山に登り仏門に入る。1985年より大安寺に入り現在に至る。南都七大寺のひとつに数えられる大安寺では、地域の様々な人にとっての祈りや瞑想、交流の場として境内の庭を開放している。
- 小林瑠音 | 文化政策 / 奈良県立大学客員准教授  
1982年京都府生まれ、兵庫県在住。英国の文化政策、コミュニティ・アートの分野において研究を行う。いわゆる「アート」の存在が前提とされていない環境においてアートとコミュニティが遭遇していく、そのプロセスと社会的インパクトに関心をもつ。
- 小山田徹 | 美術家 / 京都市立芸術大学教授  
1961年鹿児島生まれ、京都府在住。1984年、大学在学中に友人たちとパフォーマンスグループ「ダムタイプ」を結成。主に企画構成、舞台美術を担当し、国内外で数多くの公演に参加。1990年より様々な分野の友人たちと造形施工集団を作り共有空間の開発を行う。
- ジェームズ・ムリウキ | アーティスト  
1977年ケニア生まれ、同在住。ナイロビを拠点にアーティストやキュレーターとして活動。写真や映像、サウンド、インスタレーションなどの多様なメディアを用いて、急速に発展する都市空間の変容を捉えた作品は国内外で展示・收藏されている。
- チェ・ジョンファ | アーティスト  
1961年韓国生まれ、同在住。日常生活のなかにあるイメージや素材を用いながら、見る者に新たな視点を誘発させる、ユーモラスで色鮮やかな大規模作品を制作する。2017年と2018年には、奈良市アートプロジェクト「古都祝奈良」に参加。
- sonihouse  
鶴林万平 | 音響製作・設計者 / 1975年大阪府生まれ、奈良県在住。  
鶴林安奈 | グラフィックデザイナー / 1980年奈良県生まれ、同在住。12面体スピーカー「scenery」などのオリジナル・オーダースピーカーの設計製作・空間と目的に最適な音響の提案を行う。また音と食のイベント「家宴」の開発など、スピーカーを媒介に「音・人・空間」の豊かな循環を目指している。
- 長坂有希 | アーティスト  
1980年大阪府生まれ、大阪府・香港在住。リサーチとストーリーテリングを軸に様々な媒体を用いて作品制作を行う。遭遇した事象の文化的、または歴史的意義や科学的背景の理解をもとに、自らの記憶や体験を介入させ、別々に存在しているように見える事柄をつなぎ、その接点に浮かび上がってくるものを表現する。
- Studio Kentaro Nakamura  
仲村健太郎 | ブックデザイナー / グラフィックデザイナー / 1990年福井県生まれ、京都府在住。  
小林加代子 | ウェブデザイナー / 1990年兵庫県生まれ、京都府在住。デザインを視覚的な言語として捉え、伝える対象を把握すること、解釈して比喩してみることで、説き明かすことと表現することのバランスを大切にしている。また、編集的な視点からウェブまで領域を横断して取り組んでいる。
- 中村政人 | アーティスト / 3331 Arts Chiyoda 統括ディレクター / 東京ピエンナーレ2020/2021 総合ディレクター / 東京藝術大学教授  
1963年秋田県生まれ、東京都在住。国内外の展覧会や国際展で作品を発表するかわら、地域コミュニティの新しい場をつくりだすアートプロジェクトを多数展開。近年は「アート×コミュニティ×産業」の新たなつながりを生きた展覧会やアートプロジェクトを進めている。
- 西尾美也 | 美術家 / 奈良県立大学准教授 / CHISOU ディレクター  
1982年奈良県生まれ、同在住。装いの行為とコミュニケーションの関係性に着目したプロジェクトを国内外で発表。近年は公共空間へアプローチを行う大規模な作品に取り組む。奈良市アートプロジェクト「古都祝奈良」ではプログラムディレクターを務めている。
- 西山厚 | 仏教史・仏教美術史 / 半蔵門ミュージアム館長 / 帝塚山大学客員教授  
1953年徳島県生まれ、奈良県在住。奈良国立博物館の学芸部長として「女性と仏教」など数々の特別展を企画。現在は半蔵門ミュージアムの館長を務める。奈良と仏教をメインテーマに、人物に焦点をあてながら、様々なメディアで生きた言葉で語り書き活動を続けている。
- 藤田瑞穂 | 京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA チーフキュレーター / プログラムディレクター / 奈良県立大学客員教授  
1978年兵庫県生まれ、京都府在住。同時代を生きた作家と並走して、領域を横断する展覧会やプロジェクトの企画運営から書籍出版まで行う。主な企画にジョン・ジョナス京都賞受賞記念展覧会「Five Rooms for Kyoto: 1972-2019」、ジェン・ボウ「Dao is in Weeds」など。
- 松岡慧祐 | 社会学 / 奈良県立大学准教授  
1982年岡山県生まれ、大阪府在住。現代の都市や地域社会を表象するメディアとしての地図のあり方について社会的な見地から調査・研究している。主著に「グーグルマップの社会学——グーグルの地図の正体」(光文社) などがある。
- 三浦雅之 | 農業者 / 株式会社「粟」代表取締役  
1970年京都府生まれ、奈良県在住。1998年より奈良県内の在来種の研究や栽培保存を始め、2002年に大和の伝統野菜の発信拠点、地域の交流の場として農家レストラン「清澄の里 粟」を開業。大和の伝統野菜の第一人者として第6次産業による事業に取り組んでいる。
- 陸奥賢 | 観光家 / コモンズデザイナー / 社会実験者  
1978年大阪府生まれ、同在住。ライター、放送作家、リサーチャー等を経験後、「物事の見方が変わる意外な体験」と「観光を広く定義する視点」から生まれる様々な企画を実施。「まわしよみ新聞」「当事者研究スゴク」「直観読みブックマーカー」などを考案している。
- 山城大督 | 美術家 / 映像作家 / 京都芸術大学専任講師  
1983年大阪府生まれ、京都府在住。映像の時間概念を空間やプロジェクトへ展開し、その場でしか体験できない「時間」を作品として発表。近年は映像や音、光による上演型インスタレーションを多数制作する。映像ディレクターとしてプロモーションビデオなどの制作を手がけている。
- ラナシンハ・ニルマラ | 観光社会学 / 奈良県立大学専任講師  
1983年スリランカ生まれ、京都府在住。観光社会学、南アジア地域研究を専門とし、主に地域社会の独自性と主体性を重要視しながら、観光を活かした地域活性化や持続可能な開発を研究している。JICA 奈良デスクと協力して、SDGsへの認識を高めるための活動も行う。



チェ・ジョンファ (Air Air) 奈良県立大学での展示風景、2017年 Photo by Chihiro Matsushita

## プログラム 3 共有編

## アートプロジェクトのアーカイブ実践

アーティストによる活動を記録や記憶に残すキュレーターや研究者、それを効果的に視覚化するデザイナー、地域にとって重要な史料や書物を保存・活用する図書館の専門家などを講師に迎えます。過去の多様なアーカイブの活用実践について学びながら、時空を超えて伝えるべく、このプログラム全体のアーカイブに取り組みます。



Photo by Miyo Ogawa

### 講師

- 岡井崇之 | メディア論 / 奈良県立大学教授
- 乾聡一郎 | 奈良県立図書館 図書・公文書課課長
- 小林加代子 | ウェブデザイナー / Studio Kentaro Nakamura
- 小林瑠音 | 文化政策 / 奈良県立大学客員准教授

- 仲村健太郎 | ブックデザイナー / グラフィックデザイナー / Studio Kentaro Nakamura
- 西尾美也 | 美術家 / 奈良県立大学准教授 / CHISOU ディレクター
- 藤田瑞穂 | 京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA チーフキュレーター / プログラムディレクター / 奈良県立大学客員教授

※諸事情により講師が変更となる場合があります。その場合はウェブサイトやSNSなどで随時お知らせします。

## 実施期間

2020年8月-2021年2月

講座回数 | 各プログラムとも全7回程度(月1~2回程度の実施)

※プログラム1~3の詳細な開催日時や会場については、ウェブサイトやSNSなどで随時発信します。お申し込みいただいた方には個別にご案内します。

## 実施場所

チソウ ラボ  
奈良県立大学 CHISOU lab.を  
中心とする奈良市内の文化施設

※新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、オンラインシステムでの開催に変更する場合があります。

## 受講料

無料(ラボメンバーコース・ゲストコース共通)

## 受講方法

受講の種類には **1**ラボメンバーコースと **2**ゲストコースの2つがあります。

### 1 ラボメンバーコース

各プログラム(全7回程度)通しでの受講を前提にしたコース。終了時には修了証を発行します。また、ご自身の研究や活動で「CHISOU lab.」を利用できます(別途規定あり)。複数のプログラムを同時に受講することも可能です。  
定員 | 各プログラム10名程度

※講座の様子はカメラやビデオ等により記録撮影し、ウェブサイトや報告書、広報物等に掲載させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

### 2 ゲストコース

各プログラムのレクチャーやワークショップ、アーティストトーク等のイベントを、気になった回だけ単発で受講するコースです。  
定員 | 各イベントの内容や会場の規模により人数を設定  
※プログラム1~3の各イベントの開催日時や会場については、ウェブサイトやSNSなどで随時発信します。お申し込みいただいた方には個別にご案内します。

## 申込方法

以下の必要事項を記入の上、下記「問い合わせ」のメールもしくはウェブサイトより、お申し込みください。

1氏名 2住所 3電話番号 4メールアドレス 5年齢 6所属先 7受講を希望するコース名(ラボメンバーコースまたはゲストコース) 8ラボメンバーコースの場合はプログラム名と応募動機(文字数自由)

## 初回オリエンテーション

ラボメンバーコース受講希望者向けの説明会を行います。下記からご都合の良い日時をご予約の上ご参加ください(1時間程度)。

2020年8月17日(月) 10:00 / 15:00 / 18:00

2020年8月22日(土) 10:00 / 15:00 / 18:00

会場 | 奈良県立大学 CHISOU lab.

※新型コロナウイルス感染予防の対策を講じた上で実施します。

## チソウ ラボ CHISOU lab. がオープン!

奈良県立大学地域交流棟3Fにオープンした「CHISOU lab.」は、「知の地層」を生み出すベースとなる空間です。プログラムに沿ったレクチャーやワークショップの開催、アーティストによる制作や発表、アーカイブの実践など、あらゆる実験的創造を体現していきます。ラボメンバーコースにお申し込みいただいた受講者は、専門書の貸出や、自らの研究や作業などの活動の場としてご利用いただけます(別途規定あり)。

## 問い合わせ

奈良県立大学 CHISOU lab.

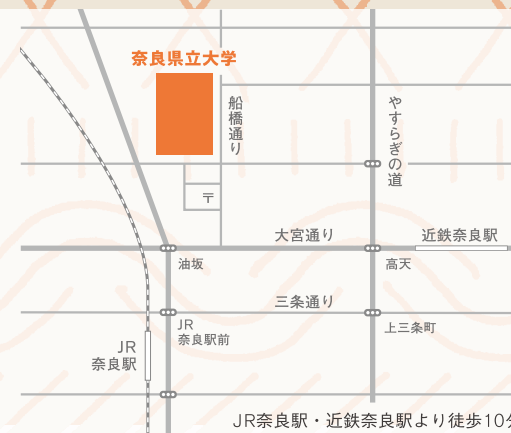
〒630-8258 奈良県奈良市船橋町10 奈良県立大学 地域交流棟3F

Tel 0742-93-5296 (平日のみ)

Email arts-management@narapu.ac.jp

Web https://narapu-chisou.jp

f @chisou.lab   t @CHISOU\_lab   i @chisou\_lab



JR奈良駅・近鉄奈良駅より徒歩10分